

Rotary



世界に希望を生み出そう

CREATE HOPE in the WORLD



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 石川 元信

幹 事 谷田部 修

会報・雑誌委員長 田崎 信孝

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算3030号 2024年1月16日(晴れ) 第26回例会 会員数103名

ハイブリッド例会

点 鐘 石川(元) 会長
司 会 副SAA 谷田部(勝) 会員

◇ロータリーソング「奉仕の理想」

◇本日のランチ 小付 焼物 煮込みハンバーグ香の物
汁 御飯 デザート

会長挨拶

石川(元) 会長

皆様、こんにちは。この度、古瀧さんが会員になられるということで、ありがたいと思っています。少しでも多くの会員を増やしていきたいと思っています。大きな会になれば大きな力になります。その大きな力を持って、奉仕の方に使っていきたい、それがロータリーだろうと思っています。

本日は、青木会員から日本海を一人旅ということで卓話をいただきます。また、今日は何の日か調べましたところ、白瀬蘆(のぶ)の白瀬探検隊が明治45年、南極に上陸した日だそうです。白瀬は、最初は北極点を目指していたそうですが、先に制覇されてしまい、目標を南極に変更して、大きな足跡を残しました。白瀬の出身は秋田の由利本荘だそうです。今日は日本海のお話とのことで、そういえば記念館があったことを思い出しました。大きな足跡というのは、一人の「自分はやるぞ!」という強い意志によって残す。会員の方もそれぞれ、こういうことをしたい、ということがあれば、理事会にあげていただければありがたいと思っています。ロータリーで出来ることがあるかもしれません。よろしくお願ひします。



新会員紹介

紹介 松山会員

氏 名 古瀧 友章(こたき ともあき)

年 齢 49歳

事業所名 ニッコウエステート(株)



役 職 代表取締役

職業分類 不動産業

所在地 〒320-0807

宇都宮市松が峰2丁目6番16号

電話番号 028-666-7825

FAX番号 028-666-7827

推薦者

平野 利一会員 松山 栄会員



幹事報告

谷田部(修) 幹事

◇本日18時30分~ 治兵衛にて 石川年度第7回
定例理事会開催。◇1月23日、第5回クラブ協議会。前期決算並び
に会計監査報告及び後期予算案の審議と採決。

◇「命の電話」のちらし各テーブルに配布。

◇電子版「ロータリーの友」の閲覧のためのID、
パスワードを先週メールにて配信。

委員会報告

◇出席委員会

黒澤委員長

<皆出席表彰・12月分>

通算26年 轟 宗雄会員

通算17年 渡邊和裕会員

◇スマイルボックス委員会

関副委員長

小林正明会員

大手眼鏡販売会社に就職した息子が正月に帰
省した折、中近眼鏡を新調しました。

青木格次会員

本日卓話をさせていただきます。つたない話です
が、最後までお付き合いください。宜しくお願
ひいたします。



卓 話

「北陸日本海一人旅」



青木 格次会員

皆さん、こんにちは。プログラム委員長の小林さんより昨年7月の「北陸日本海一人旅」の話をして欲しいと頼まれましたので紹介させていただきます。元旦に発生した能登半島地震での多くの被災地を今回の旅で訪ねております。被災地の皆様の一日も早い復興を願い、お話をさせていただきます。

※配布資料 一人旅の足跡地図



70歳を過ぎた令和2年に、「奥の細道一人旅」で宇都宮から青森の竜飛岬まで約900kmの旅をし、帰りは弘前、秋田と廻って宇都宮市に戻りました。コロナで自粛期間でしたが、徒歩での一人旅なら問題ないだろうと奥州街道を一路北上しました。多くの町や名所旧跡も訪ねましたが、仙台から先は城下町も少なく、多くが近世以降発展した町でしたので、ひたすら歩け歩け…の旅でした。しかし帰りの旅で弘前から能代、秋田市と日本海側を廻ると、太平洋側とは何か違う、歴史や文化と街の風情を感じました。多分、室町時代から明治に至る物流の大動脈である日本海と、それを支えた

北前船による京文化の影響だと思えます。

そこで、元気な内に北陸日本海の北前船の航路を辿った旅に出たいと考えておりました。昨年7月2日から30日まで一か月、秋田から新潟、富山、能登半島を廻って金沢までの日本海沿い約900kmの徒歩の旅に出ました。主な街はお手元の地図をご覧ください。秋田県秋田市から山形県に入り、酒田市、鶴岡市、そして新潟県新潟市から糸魚川市と長い新潟県を経て富山県に入り、富山市、氷見市から石川県能登半島に入り、富山湾沿いを今回の地震で大きな被害が出た七尾市、穴水町、能登市、珠洲市から日本海側の輪島市そして金沢市と25の町々（12の町が北前船寄港地）を30日間、徒歩を中心に旅をしました。

毎朝7時前にスタートし、午前中は町から町の移動で約15～20kmを歩き、更にバスや電車があれば利用して移動です。午後は目的地の街歩きで、街中の商業施設や社寺建築や美術館等を観て廻り、夕方4時頃旅館や民宿にチェックインの毎日です。宿泊は民宿が16泊、日本旅館が3泊、ビジネスホテルが10泊です。3年前の旅では、行当たりばったりで、旅館探して苦労した為、今回は旅立つ前に予約して安心でした。旅先で感じたことを幾つか紹介させていただきます

1. ともかく人が少ない。国道や県道など2時間歩いても誰も会わない日が結構ありました。
2. 車も少なく軽自動車が多かったです。皆さん人に優しく、横断歩道ではトラックも含め、ほとんどの車が止まってくれます。
3. 交通手段は車中心で、電車・バスは1時間1本が当たり前。朝夕しか走らない路線も多い。交通系ICのスイカ等はNG。
4. しかし、多くの町が無料の市内循環バスを15～20分間隔で運行しており、必ず4ヶ所は止まります。①市役所前 ②駅前 ③総合病院 ④イオンモール、ジャスコ等の大型ショッピングセンター前で、利用者の多くが高齢のお婆さん達です。
5. 多くの町が伝建地区（伝統的建築物保存）の指定を受け、落ち着いた街並みの中に歴史の長さを感じます

春から仕事も一段落したので、思い切って7月に旅に出た次第です。出発が1週間遅れると北陸を襲った7月の線状降水帯の大雨で中止せざるを得なかったと思うと、ラッキーでした。それでも酒田から鶴岡、鶴岡から村上市への移動では、線状降水帯の中を雨合羽に傘を差しての移動で、山形県のあつみ温泉付近では、下着までびしょ濡れの中、ひたすら歩き続けました。そんな中で歩きながら考えました。何の為に、何を求めて歩いているのか？と。多分、思い出作りだと思います。色恋はもう関係なく、仕事や金銭欲でもありませ

ん。映画で言うなら、人生の見せ場作りだと思えます。「金は残せないけど 経験や記憶は残せる」との言葉に、その通りだ！と思いついて歩きました。75年の人生で、様々なハイライトがありましたが、家族や友人に楽しく話せる思い出が出来たと思っています。本日、このような機会を頂いた事に感謝いたします。ここからは被災前の能登の町々を中心に、訪問した町の紹介を簡単にさせていただきます。

1. 秋田市／人口30万人ながら、駅前には西武、緑屋、丸井等のデパートが建並び、駅前はお洒落なブティック街。仙田満の秋田国際教養大学図書館を訪問。傘状木造トラスの圧倒的美しさと階段カウンターデスクに感動。
2. 由利本荘市／人口8万人。会長のおっしゃっていた白瀬さんの記念館があります。下浜サンセットロードを、日本海を右手に歩く。
3. 仁賀保町象潟／松尾芭蕉が奥の細道で詠った句「象潟や雨に西施がねぶの花」。中国春秋時代の絶世の美女西施像が建っています。
4. 遊佐町吹浦／海の中に16羅漢石仏がたっている。ニシン漁の青山邸視察。
5. 酒田市／人口10万人・大富豪本間家「本間様には及びもせぬがせめてなりたや殿様に」の街。夜は寂しい。
6. 鶴岡市／人口12万人・酒井忠次開祖 庄内16万石。致道館は明治維新まで300年間、武士道を教え続ける。
7. 村上市／人口6万人・きっかわは、鮭の燻製がミイラのごとく天井からぶら下る。宿は明治期の旅籠をリフォーム。
8. 新発田市／人口9万人・明治の大富豪大倉喜八郎の蔵春閣。新発田城天守閣は自衛隊基地内で入場禁止。
9. 新潟市／人口77万人・東北の仙台に匹敵。文化会館、会津八一記念館、坂口安吾風の館、朱鷺メッセ、明治の豪商燕喜館等、見学場所は多いが、城下町では無い為名所跡は少ない。
10. 長岡市／人口26万人・隈研吾のアオーレ・伊藤豊雄の長岡リリックホールと東京Olympicを競った2大建築家の作品を見学。また明治維新の河合継之助や太平洋戦争の山本五十六元帥を生んだ反骨の街。
11. 柏崎市／人口8万人・駅前ブルボン製菓本社の威容にビックリ。
12. 上越市／人口18万人・この日は厄日でした。建物見学に炎天下約1時間半歩いて、到着すれば廃業閉館。バスも無く、来た道を1時間かけ駅まで戻るが今度は反対方向の電車に乗り、慌てて下車。次の電車まで1時間、スマホも暑さでダウン。民宿も最悪で、壁は薄くWCは1ヶ所、風呂は熱く冷蔵庫も無く料金

だけはイッチョマエ！

13. 糸魚川市～親不知／翡翠海岸沿いを歩いて谷村美術館へ！尊敬する村野藤吾先生92歳の作品。平山郁夫画伯のシルクロードの世界。7年前の糸魚川大火の復興視察、綺麗に整備され新興住宅と商店街に変わっています。ここから親不知へは電車ですがトンネルの連続です。トンネル内の無人駅にはビックリ！



14. 魚津市／旧市街地商店街は90%の店がシャッター街で廃墟の町みたいです。しかし郊外にはアップルヒル、メガドンキー、サンプラザ大型ショッピングセンターが競合い駐車場も満車です。地方都市の現在を象徴している街です。駅前の日本アルプス連峰からの滝水が冷たく、炎天下での最高の飲物でした。
15. 富山市／人口41万人・宇都宮市より少し小ぶりですが街中の交通、文化、インフラ施設ははるかに凌駕しています。街中を縦横に走る路面電車やLRTは10分間隔で走っており、松川沿いの桜堤には100m間隔で彫刻が配置され、富山城や国志の文学館、ガラス美術館等見るべき建築も多く街並みもユッタリとしており、加賀100万石の支藩城下町で京風文化が色濃く残り、今回の旅で住んでみたい街です。
16. 高岡市／人口16万人・国宝瑞龍寺や高岡の大仏など見所がありますが、やはり重伝建（重要歴史的建築物保存地区）の山町筋や金屋町は蔵造りや千本格子商家の美しさに感動します。
17. 氷見市／人口4万人・小さな漫画の町です。忍者ハットリ君や笑うセールスマン喪黒福造、怪物君等が迎えてくれます。雨晴（アマハラシ）海岸の白砂青松の美しさは絶景で、冬なら日本アルプスが富山湾に映るとの事。



18. 七尾市／人口5万人・氷見から七尾市のバスは朝昼夜の3本だけ。朝のバスに乗り遅れ、歩けばイイサ！と炎天下の中4時間山道を歩いて県境の脇でヤット石川県に入る。和倉温泉の加賀屋や総湯、ガラスの美術館等がありますが、昭和レトロの雰囲気の色濃く残す一本杉通り商店街に感激しました。地震の被害が心配です。



学するためついバスを降りてしまい又2時間待ち。輪島の朝市に行きました。朝食に朝市でスイカを買い、海を見ながら食べた砂浜に、漁船が津波で転覆しており、朝市商店街は全焼との事！また輪島駅前の馬場崎通り商店街は京都の花見小路を思わせる木造町屋作り商店街が約400m近く続き、懐かしい雰囲気が漂う街並みですが…火災や地震の影響で半数近くに被害が出ているとの事、言葉が出ません。



19. 穴水町／七尾市から1両編成ののと鉄道でノンビリと穴水町へ。車窓の能登湾の美しさに感激します。
20. 能登町／穴水からはバスの旅。富山湾は波が無く湖のようで、多くの島々や岬が点在し、まさに山本コウタローの「岬めぐり」の歌詞そのもの。波が無いので砂浜もなく、歩道の下は海、にはビックリしました。民宿の目の前は漁業市場で早朝のセリ売り見学をしました。漁港や民宿への津波の影響が心配です。
21. 珠洲市／人口1.5万人、昨年5月5日の地震の影響を心配しましたが、街並みも綺麗に復興整備され安心しましたが、今回の地震で更に大きな被害となり、住民の方々の苦労を思うと言葉になりません。日本海に面したあの美しい街並みや、岬毎に点在する小さな漁港や集落はどうなったのか？日本海の貴婦人と称される禄剛崎灯台や見附島は？世話になった民宿はどうなったのか？心配です。
22. 輪島市／人口2.5万人・早朝、珠洲市の禄剛崎灯台を駆け足で見学後、バスで輪島市へ。2時間に1本のバス。有名な白米千枚田を見
23. 羽咋市（ハクイ）／人口2.0万人・千里浜なぎさドライブウェイ、気多大社等があるが時間の関係でスルー。
24. かほく市／人口3.6万人・安藤忠雄／西田幾多郎記念館を訪問。圧倒的スケールと静謐な空間に没頭する
25. 金沢市／人口45万人・宇都宮市とほぼ同規模ですが富山市と同じく街中の交通、文化、インフラ施設は宇都宮をはるかに凌駕しています。欧米人等の観光客が多いのにもビックリ。町の財政も豊かなのだろうな…と感じました。仙田満の石川県立図書館を見学。なんと巨大な吹抜けに吊橋が掛かっています。本当に図書館なの…？ともかく圧巻です。一方で主計町東茶屋街は京都の先斗町の鴨川の川床を思わせる造りに…まさに小京都です。以上で北陸一人旅を終わらせて頂きます。もし宜しければ当社 <環設計>のHPで、私の似顔絵ブログ【格ちゃんの建築日記】2023年8月を見て頂ければ約200枚の写真などを載せていますのでご覧ください。